

お知らせ | 2018.6

ICC キッズ・プログラム 2018

「さわるのふしぎ、ふれるのみらい」

ICC Kids Program 2018:
Information + Touch = Wonder !!!

出品作家

NTTコミュニケーション科学基礎研究所+電気通信大学坂本真樹研究室、
cocoiku by ISETAN × HAPTIC DESIGN PROJECT、宮野有史、
安謙太郎 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)、
渡邊淳司+川口ゆい+坂倉杏介+安藤英由樹 ほか

開催概要

2018年7月20日(金) - 8月26日(日)
NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] ギャラリー A

開館時間：午前11時 - 午後6時

休館日：月曜日、保守点検日 (8/5)

入場無料

主催：NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] (東日本電信電話株式会社)

監修：リサーチ・コンプレックス NTT R&D @ICC

企画協力：慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、
HAPTIC DESIGN PROJECT

制作協力：合同会社 the paper

後援：渋谷区教育委員会、新宿区教育委員会、中野区教育委員会、文京区教育委員会

NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]

住所：〒163-1404 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー 4階

アクセス：京王新線初台駅東口から徒歩2分

お問い合わせ： 0120-144199 E-mail: query@ntticc.or.jp URL: <http://www.ntticc.or.jp/>

※諸事情により開館時間の変更および休館の可能性がございます。最新情報はホームページなどでお知らせいたします。





展覧会概要



今年度のキッズ・プログラムは、「さわるのふしぎ、ふれるのみらい」と題し、私たち誰もが持つ触覚の奥深さをテクノロジーによって感じなおす体験、そして、触覚が情報化される近未来の表現をテーマとしています。



私たちは、世界を五感（視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚）で感じとっています。このうち、目（視覚）や耳（聴覚）で感じる情報を伝えるための技術は、テレビやラジオ、電話などの形で私たちの生活でもおなじみのものになっていますが、触覚は、実物に触れなければ感じるできないものだと言われてきました。しかし最近、触覚を記録・再生したり、またはそこにはない凸凹や質感を伝えたりする触覚技術が開発され、注目されるようになってきました。



この展覧会では、テクノロジーを利用した芸術表現、デザイン、遊びなどから、子どもたちに感覚への新たな気づきを提供するとともに、触覚を記録・再生するツールなど最新の触覚技術を紹介し、子どもたちの感覚の想像力を広げ、思考や創造を生み出すきっかけとなる場を提供します。



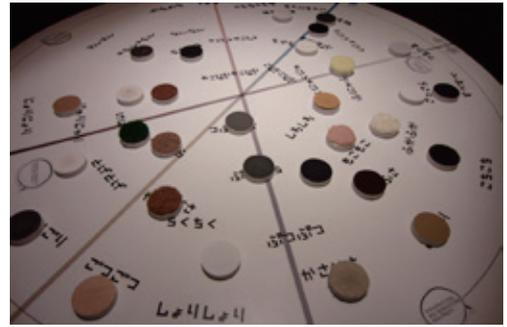
NTTインターコミュニケーション・センター〔ICC〕は、日本の電話事業100周年（1990年）の記念事業として1997年4月19日、東京／西新宿・東京オペラシティタワーにオープンしたNTT東日本の運営する文化施設です。ICCは「コミュニケーション」というテーマを軸に科学技術と芸術文化の対話を促進し、豊かな未来社会を構想していきます。

出品作家ならびに展示作品例

NTTコミュニケーション科学基礎研究所+
電気通信大学坂本真樹研究室《オノマトペマップ》

「つつつ」「ごつごつ」といった触覚を表現する語と実際の素材をあわせた、
触れる触覚の地図によって感覚と言葉の結びつきの違いを体験します。

(助成：JSPS 科研費 新学術領域研究「多元質感知」)



cocoiku by ISETAN × HAPTIC DESIGN PROJECT
《触感とんとん相撲》

さまざまな触感の振動や声を使って土俵を揺らし、紙相撲をします。

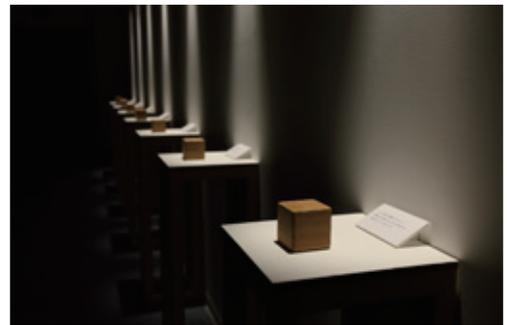


宮野有史《手でみるシカク》

見た目は同じ形の四角（立方体）なのに、重心や重さなど、触り心地の異
なっていて、なにかを持った感触を感じる不思議なオブジェです。

安謙太郎（NTTコミュニケーション科学基礎研究所）
《でこぼこえほん（磁性触覚印刷技術）》

一見平らに見えますが、触れてみるとデコボコを感じられる、不思議なえ
ほんです。



渡邊淳司+川口ゆい+坂倉杏介+安藤英由樹
《心臓ピクニック》

心臓の鼓動の動きを触覚として取り出し触れることができる装置です。

「触覚年表」

情報通信の歴史と関連する触覚についての年表です。



「テクタイルワークショップ」

触感を振動として記録・再生することができる「テクタイルツールキット」を
使って行なうワークショップです。身の周りのものも持っている触感を発見
したり、ツールキットを使って記録した触感を人に伝えたり、さらにその触
感データを編集することで新しい触感を生み出したりする体験ができます。

「ふるえの丘」

振動するパーツが埋め込まれた曲面の床に上がり、斜めの床を移動して体
性感覚*を刺激しながら、全身を使って振動を感じることができます。

* 目・耳・鼻・舌などの感覚器以外で感知する感覚、触覚・痛覚などの皮膚感覚、筋
の収縮状態を感知する深部感覚、内臓の痛覚など。



上から順に ①早川智彦・松井茂・渡邊淳司《触相図》(参考図版)
②cocoiku by ISETAN × HAPTIC DESIGN PROJECT 《触
感とんとん相撲》③宮野有史《手でみるシカク》④安謙太郎 (NTTコ
ミュニケーション科学基礎研究所)《でこぼこえほん (磁性触覚印刷技
術)》(参考図版) ©Kentarō Yasu ④渡邊淳司+川口ゆい+坂倉杏
介+安藤英由樹《心臓ピクニック》

関連イベント

ワークショップ

リサーチ・コンプレックス NTT R&D @ICC + Reframe Lab 「さわれる手紙をつくれるか!？」

開催日：7月28日(土)、29日(日) 各日とも午後2時より

※ 関連イベントについて、詳しくはホームページなどで最新の情報をお知らせいたします。

同時開催の展示

「オープン・スペース 2018 イン・トランジション」

会期：2018年6月2日(土)～2019年3月10日(日)

会場：NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]

開館時間：午前11時～午後6時

休館日：月曜日(月曜が、祝日もしくは振替休日の場合翌日。

ただし2/11[月]は休館、2/12[火]は開館)、

保守点検日(8/5、2/10)、年末年始(12/28-1/4)

入場無料

主催：NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]



ICC学芸スタッフによるギャラリーツアーの様子。

※ギャラリーツアーは、毎月1回開催します。

○ 広報に関するお問い合わせ

NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]

広報担当：赤坂恵美子

TEL: 03-5353-0800 FAX: 03-5353-0900

E-mail: query@ntticc.or.jp

URL: <http://www.ntticc.or.jp/>